



## 収穫の秋を迎えて想う

『自分のためにたくわえても、神の前に富まない者はこのとおりです。』

(ルカ12:21)

ここ播磨平野も秋の収穫の時期を迎えて、ここかしこに稲刈りの光景を目にするようになりました。暴風雨、台風と次々やってくる自然災害にも耐えて、立派な穂を実らせた農家の方のご苦労と喜びはいかばかりかと思えます。秋は、お米ばかりでなく穀物、果実の収穫の時期でもあります。収穫まで守られたことを感謝する、絶好の時と言えます。

聖書に1人の農夫のお話があります。彼はとても裕福で、ある年も豊作を迎えました。そのおびたしい収穫を保存するため、もっと大きい倉を建てなければ保管できなくなりました。彼は大きい倉にたくさんの収穫物をしまい込んだ後に、『たましいよ。これから先何年分もいっぱい物がためられた。さあ、安心して、食べて、飲んで、楽しめ。』と心は高ぶります。

その時に神は、『愚か者。おまえのたましいは、今夜おまえから取り去られる。そうしたら、おまえが用意した物は、いったいだれのものになるのか。』と指摘されるのです。私の努力で、私の手腕でここまで到達したことを誇るばかりで、感謝することもなく、人と分かち合うこともなく、地上の豊かさだけに目を留めるだけの彼の生き方には、限界があります。

この世でいかに富や権力や業績を築いても、神さまを恐れることを知らないで生きる人生は、良い収穫を迎えることにはならないでしょう。神さまに信頼し、与えられていること、守られていることを感謝しつつ生きる人生に、大きな収穫を喜ぶ時があることを信じてやみません。

### ・教会の集会・

教会の集会には、クリスチャンだけでなく、だれでも自由に参加できます。ぜひ、お越しください。

- ・日曜学校(幼児・小中高生) 日曜 午前9時
- ・聖日礼拝(子供からお年寄) 日曜 午前10時半  
[手話通訳があります]
- ・福音集会(初心者の方) 第2日曜 午後2時
- ・婦人集会(婦人対象) 第3火曜 午前10時
- ・聖書研究・祈り会 水曜 午後7時半
- ・聖書研究・祈り会 木曜 午前10時

## 加古川福音キリスト教会

〒675-0101

加古川市平岡町新在家2537-4

牧師:楠橋清隆・喜代子

TEL 079-425-1406

FAX 079-425-1406

E-MAIL CZZ02556@Nifty.com



いつもより  
+10分で 健康に!

厚生労働省の発表によると、一日の活動時間を10分増やすだけで、ガン・生活習慣病・関節炎・認知症などになるリスクが平均3.2%低下するそうです。例えば、歩幅を広くして早く歩く、エレベーターを使わず階段で上り下りする、キビキビと家事をこなす、通勤に自転車を使う、テレビを見ている間に簡単なストレッチをする・・・などなど。少しの心がけで続けられそうですね。

65歳以上の方で一日に合計40分ほど掃除・買物散歩など体を動かす人は、平均21%もリスクは低下するそうです。無理はせず、自分の体にあったやり方で、+10分体を動かして、健康に生活したいですね。



心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。  
マタイ福音書 22章37・39節

「力をつくして神様を信じ、人を愛してゆこう。」詩人八木重吉が、病床でノートに記した短い詩です。わずか29歳でこの世を去った詩人は、命をかけて神を愛し、聖書のみことばを自分の全存在をかけて深く知ろうとした求道者でした。旧制中学校の英語教師でもあった彼は、教え子たちも同僚の教師たちも、そして最愛の妻や子もキリストその人として愛して生きようと願っていたのです。そのひたむきな信仰、真実であろうともがく姿が、彼の遺した詩の中には息づいています。神に喜ばれることを求めて精一杯生きた彼の言葉は、今も多くの人々の心に感動を与えています。

